

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3月7日	1	清風会 香川 努	1、市長の政治姿勢	合併後11年間の総括と今後の決意
			2、財政問題	(1) 幼稚園保育料の無償化など、本年度予算編成の重点項目は (2) 合併特例債の活用予定と交付税一本算定によるプライマリーバランスの将来試算 (3) 行財政改革の継続と今後の取り組み
			3、産業振興と観光行政	(1) 農業振興計画の中間達成数値と今後の農業施策及び鳥獣被害対策 (2) 観光協会・国際交流協会解散後の計画と発展性及び市が果たす役割 (3) 水族館の現状について
			4、教育・子育てと福祉・医療	(1) 山本地区就学前教育・保育施設の計画と保育所民営化の基本方針は (2) 北部給食センターの経緯と方針 (3) 永康病院改築の場所について
			5、環境	バイオマス資源化センターモニタリングの評価体制
			6、町づくり	(1) 多極分散型田園都市とは (2) 四国新幹線誘致とスマートインター誘致に対する基本的考え方
	1	清風会 浜口恭行	1、地域商社	地域が稼ぐ仕組みを構築するため、その司令塔としての民間主体の地域商社の設立の概要は。
			2、人口減少対策	若い女性に焦点を当て、ターゲットを明確にした人口減少対策とは。
			3、移住定住施策と空き家対策	移住定住施策と、「三豊市空家等の適切な管理に関する条例」の概要、空き家バンクの成果等について聞く。
			4、ふるさと納税とふるさと住民票制度	ふるさと納税の成果と、ふるさと住民票制度についての概要は。
			5、学校ICT	学校ICTについての概要と、特にシステム関係の構築は将来的にどうしていくのか。
			6、図書館再編構想	図書館再編構想に基づく、再編整備の計画は。
			7、まちづくり推進隊	まちづくり推進隊が設立され丸5年になるが、現在の課題と将来的な方向性は。
			8、指定管理者制度	民間委託の方針と評価制度の見直しや、モニタリングについて、今後の対応は。
	2	啓明会 丸戸研二	1、人口減少対策について	(1) 相当な危機感とは (2) どう急ぐのか (3) 三豊市としての対策の方向性は
			2、平成29年度当初予算について	(1) 平成29年度の位置づけは (2) 位置づけを象徴する主要事業について (3) 安定財源の確保について ・地方交付税 ・合併特例債 (4) 減債見通しと財政規律について
			3、子供の教育環境整備について	(1) 就学前教育について (2) 小学校へのつながりについて (3) 施設整備の見直しについて
			4、有害鳥獣対策について	(1) 狩猟者の負担軽減策とは (2) 地域ぐるみの考え方は (3) 捕獲後の効果的な対策とは何か

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3月7日	3	七宝会 為広員史	1、観光施策について	国際交流協会・観光協会を解散させたが今後の対応について。またインバウンドに対応できる体制について聞く。
			2、新たな産業創出と地域活性化について	水族館を核とした、にぎわい創造事業とインフラ整備について。
			3、商工業振興について	商工会への大幅な補助金カットや商品券事業の見直しについて聞く。
			4、移動系デジタル防災行政無線	どのような整備をするのか。
			5、解体後の火葬場跡地について	跡地利用について聞く。
			6、保育所保育料について	大幅な引き下げが予定されているが幼稚園保育料との関連を聞く。
3月8日	4	社民党 三木秀樹	1、水族館問題について	①公共サービスについて(12月議会の答弁の疑問) ②BTO方式の建設物等は「三豊市の所有物」であり、経営期間である20年間、三豊市は所有権者として、あらゆる面で責任を求められるのではないか。
			2、永康病院の新公立病院改革プランの討議及び資料から、基本的問題「単独経営」と「時代の流れに適応する人的配置」を伺います	国の新ガイドラインでは、病院の経営指標から「病床利用率」は削除され、かつ病院の運営費に係る地方交付税措置の算定基礎が、これまでの「許可病床数」から「稼働病床数」に見直された。しかし、永康病院は「病床利用率の向上」をベースに新改革プランを作成し、検討委員からも指摘されている点を聞く。 ①今後、本当に安定的に、長期に「単独」で経営出来るのですか ②人材の投資等の重要性を理解する専門的事務局職員を配置する時代では
			3、児童・学生のネット対策について「保護者ルール」は成果を上げているのですか	「仲間外れになりたくない」と同調意識を助長する、LINE(ライン)、Facebook(フェイスブック)等で24時間繋がっている(×365日、一年中)、児童・学生のネット依存の現実。この子ども達の内面の変化を周囲の大人は、気づきにくい。表面化しないグループ間のやり取りが、子どもに不登校、「いじめ」、正しい取捨選択できない「価値観」を生むと聞くが、 ①教育委員会の「保護者のルール」は成果を上げているのでしょうか ②内面的問題を少しでも正しく克服していく対策を始めてはどうか
			4、施政方針について(P6の下段)	「就学前(幼稚園)だけ」の方針ではなく、少子化が進む幼稚園・小学校・中学校の10～15年先を見た方針が必要ではないか。
			5、三豊市の「委託」で事故が発生した時、損害賠償等の規定等の有無を聞く	三豊市の委託料の総額は、H26年度で30億円、27年度で31億円と職員の減少と共に「委託する分野と額」が増大しています。その中でも「委託料が拡大している」情報システム関係での事故が発生すれば、三豊市の負担なり、住民への個人情報等の被害が起ります。こうした事故に対する「発生した場合の責任問題と損害賠償規定等」の規則は、あるのかどうか聞く。

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3月8日	5	公明党 込山文吉	1、子育て支援	子育て世帯の負担軽減について ① 保育料引き下げと幼稚園の無償化について ② 生活困窮世帯の子供学習支援
			2、観光施策	インバウンドに対応できる体制について ① 大型客船接岸対応港湾整備について ② 宿泊受け入れ対応、民泊整備について ③ 広域観光について
			3、水道事業	安定的な水の供給を確保するための対応について ① 水道施設、水道管の更新・耐震化の状況を聞く ② 指定給水装置工事業者制度の更新制について ③ アセットマネジメントの必要性について ④ 合併後10年の経過措置期間に必要な施設整備費の見通しについて
			4、屋外スポーツ施設	三豊市スポーツ施設の統廃合の考えを聞く ① 野球場、サッカー場、テニスコート、弓道場等、今後の配置計画を聞く
	6	文殊の知恵 大平敏弘	1、共生を重視、それぞれが自立 自らが創るまち	(1) 市民がオーナー、今も市民に対し同じ思いか (2) 情報の共有は十分か (3) 田園都市の都市とは 三豊市の都市定義 (4) まちづくり推進隊のこれまでと、今後の展開
			2、環境にやさしく、健康な暮らし	バイオマス資源化センターみとよからイメージした環境・生活の推進 仁尾小学校給食からの健康実践運動の市民への拡充、有機無農薬等ブランド化の推進
			3、主権在民 今は市民ファースト	都知事が報酬削減改革を進めようとしているが、市民に対し負担の分配を求めるなら、我が市も大きく進めるべき 特別職の退職金も含め29年度報酬審議会開催予定を受けて
			4、二度と選挙違反の無い三豊市づくり	飲食の提供、金品の授受など有権者に対し、してはならない厳格なルールがあるにもかかわらず起きてしまった選挙違反逮捕の現実から三年、これまでの取り組みと今後の決意